

ドイツ営業所レポート 2021年 - 5月

ゲーテトーク お元気ですか ドイツ営業所のUです。

コロナ災禍でのドイツ現状レポートからスタートしましたが、ドイツはどんなところでしょうか？今回は地理編をお話しいたしましょう。

私の住むフランクフルトは北緯 50 度にあり、日本地図付近では北海道のさらに北、樺太の真ん中くらいに位置しています。寒そうですが、実感としては東北の仙台と同じくらいです。年に数回雪が降る程度です。地震や火山、台風などの災害も無く、安全に住むことができる欧州に古くから人口が集まるのは必然でした。

人口は 8600 万人、オーストリアとスイスのドイツ語話者を含めたドイツ語圏の合計は一億人です。日本人の 1 億 2000 万人より少し少ないです。

中心はドイツ民族ですが、両親共ドイツ人から生まれたドイツ人は 75%です（バイオドイツ人というらしいです）。私を含めた外国人、移民、或いはその子孫でドイツ国籍を持つ者（パスポートドイツ人というらしいです）を合わせた比率は 25%です。ベルリン、フランクフルトなどの都市部では外国人比率は 40%を超えています。日本の人口に対する外国人比率は 2.5%だそうです。民族や移民、難民というテーマを考えると、この統計背景から来る価値観の違いは仕方ないと思います。

日本の面積は 37 万 8000 平方キロメートル、ドイツは 35 万 7000 平方キロメートル、日本の方が少し広いのです。但し 9 割が山地の日本、ドイツは 6 割が平地です。一方 EEZ (排他的経済水域) と呼ばれる海洋面積で日本は世界第 6 位です。日本は狭いけど広いのですね。

最大都市はベルリンで人口 340 万、以下ハンブルグ 200 万、ミュンヘン 150 万、ケルン 100 万、そしてフランクフルト 70 万と続き、以下 50 万 - 60 万の都市が続きます。国際的な知名度の割には人口が少ないことに気づかれたと思います。中核都市の周辺にベッドタウン都市を發展させて人口を分散することを伝統的に実施しているドイツです。東京 23 区を除く日本では横浜市が最大で 375 万、京都は 145 万人で 8 位ですね。

首都は 1990 年以降ベルリンですが、フランクフルトは金融、さらに航空、鉄道の中心的役割を果たしています。英国の EU 離脱、ブレグジットはフランクフルトの発展にとってはプラスに作用しています。結果として家賃が上がるので、フランクフルト市民には良いことばかりではありませんが。

西ドイツが成立した当時、フランクフルトを首都とすることは議論されました。そうなること恒久化してしまい、将来の東西統合でベルリンに首都を戻すことが困難になると考えた結果、30 万の小都市ボンを首都に選定したのでした。当時の首相アーデナウアーの出身地であったこと、冷戦下、東西国境から一番遠い都市であったことが首都に選定された理由です。1989 年に東西国境が解放されて一年足らずで首都はベルリンに移されるのですが、それを前提とした準備は 1949 年にドイツ連邦共和国が成立したときから進められていたのでした。

ドイツについて少し知って頂ければ幸いです。歴史編、産業編など続けたいと思います。



ワイナリーのオーナーと記念撮影



オーストリアでスキー



ドレスデンのカフェで好物のカルパッチョ



シュトゥットガルトのポーシェ博物館



フランス ストラスブール フランクフルトから2時間で行ける外国 (左)



パリ、セーヌ川の遊覧船、フランクフルトからTGV(フランスとドイツ国間を直通で結ぶ高速鉄道)で最速4時間で到着 (右)